

## 声優・演劇科

## ヴォーカルIII

|      |     |     |    |      |   |    |    |     |    |    |   |
|------|-----|-----|----|------|---|----|----|-----|----|----|---|
| 対象   | 2年次 | 開講期 | 前期 | 区分   | 選 | 種別 | 実習 | 時間数 | 60 | 単位 | 2 |
| 担当教員 | 笹倉舞 |     |    | 実務経験 | 有 | 職種 | 俳優 |     |    |    |   |

## 授業概要

様々な種のヴォーカルに取り組み、歌の世界観を理解し、歌唱力と表現力を高めることを目標とし、成果を発表する。

## 到達目標

多ジャンルの課題曲に触れ歌唱力を養うこと、基礎的な読譜力を養い音楽用語の知識を身につけ実践で活かせるようにすること、1年次に学んだヴォーカル基礎を活かし表現力を向上させ、人前での歌唱、実践（オーディション・ライブ・レコーディング等）で力が發揮できるようにすること。

## 授業方法

始めに歌唱に必要なウォーミングアップを行い、その後スコアを基に読譜し、様々なスタイルの歌唱を行う。歌いやすい曲で基礎力を養い、ミュージカルナンバーやコーラス曲、日本のポップスなど色々なジャンルの歌唱スタイルを学んでいく。課題曲に応じてソロ歌唱、グループ歌唱を適宜に取り入れる。人前での自己表現・自己アピールを習慣化し、表現力を養い、観客に伝える力を身につけていく。

## 成績評価方法

試験・課題の完成度、課題に対する取り組みの積極性において評価する。

## 履修上の注意

ウォーミングアップ、歌唱練習に支障のない動きやすい服装で授業に臨むこと。授業中の私語や受講態度等には厳しく対応する。社会への移行、実践で活かすことに留意し、課題の予習復習と体調管理の継続性を意識した態度で参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することはできない。

## 教科書教材

授業時に適宜配布する。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。

| 回数  | 授業計画            |
|-----|-----------------|
| 第1回 | ガイダンス           |
| 第2回 | 基礎的な歌唱表現トレーニング1 |
| 第3回 | 基礎的な歌唱表現トレーニング2 |

|      |                 |
|------|-----------------|
| 第4回  | 基礎的な歌唱表現トレーニング3 |
| 第5回  | ミュージカルナンバーを歌う1  |
| 第6回  | ミュージカルナンバーを歌う2  |
| 第7回  | ミュージカルナンバーを歌う3  |
| 第8回  | ハーモニーの基礎トレーニング1 |
| 第9回  | ハーモニーの基礎トレーニング2 |
| 第10回 | 多ジャンルの歌唱トレーニング1 |
| 第11回 | 多ジャンルの歌唱トレーニング2 |
| 第12回 | 多ジャンルの歌唱トレーニング3 |
| 第13回 | 総合的な歌唱トレーニング1   |
| 第14回 | 総合的な歌唱トレーニング2   |
| 第15回 | 授業内発表・個別指導      |